

化学物質安全性(ハザード)評価シート(要約版)

整理番号	2001 - 63	官報公示 整理番号	3 - 1307(化審法) 1 - 269(化学物質管理促進法)	CAS 番号	117 - 84 - 0
名 称	フタル酸ジ- <i>n</i> -オクチル 別名：フタル酸ノルマルジオクチル、ビス(<i>n</i> -オクチル)フタレート、DNOP		構造式		
分子式	C ₂₄ H ₃₈ O ₄		分子量	390.56	
市場で流通している商品(代表例) ¹⁾ 純 度 : 99%以上 不純物 : フタル酸ジイソオクチル 添加剤または安定剤 : 無添加					
物理・化学的性状データ 外 観 : 無色液体 ²⁾ 融 点 : -25 ²⁾ 、-50 ³⁾ 沸 点 : 220 (5 hPa) ²⁾ 引 火 点 : 文献なし 発 火 点 : 文献なし 爆発限界 : 文献なし 比 重 : d ²⁰ 0.978 ²⁾ 蒸気密度 : 13.5(空気 = 1) 蒸 気 圧 : 3.5 × 10 ⁻⁴ Pa(2.6 × 10 ⁻⁶ mmHg)(25 ²⁾) ²⁾ 、160 Pa(1.2 mmHg)(200 ³⁾) ³⁾ 分配係数 : log Pow ; 8.10(実測値)、8.54(計算値) ⁴⁾ 加水分解性 : 水中で加水分解を受け、フタル酸及び 1-オクタノールを生じる 解離定数 : 文献なし スペクトル : 主要マススペクトルフラグメント m/z 149(基準ピーク, 1.0)、279(0.18)、43(0.11) ⁵⁾ 吸脱着性 : 土壌吸着係数 K _{oc} ; 6.1 × 10 ⁵ ²⁾ 粒度分布 : 該当せず 溶解性 : フタル酸ジ- <i>n</i> -オクチル / 水 ; 3 mg/L(25 ²⁾) ²⁾ アルコールに可溶、アセトン及び四塩化炭素に自由に混和 ²⁾ 換算係数 : 1 ppm = 16.3 mg/m ³ (気体, 20 ²⁾) 1 mg/m ³ = 0.062 ppm					

総合評価

1) 危険有害性の要約

ヒトでは、パッチテストにより皮膚への刺激性、感作性はないとの報告がある。なお、本物質暴露による影響と評価できる有用な情報はない。

実験動物では、急性毒性ではラットで精子形成への影響が認められており、経口、腹腔内投与による反復投与毒性試験で、肝臓、甲状腺、免疫系及び精巣への影響が報告されている。眼への刺激性はみられておらず、皮膚の刺激性に関する報告はない。変異原性・遺伝毒性試験の結果は全て陰性である。発がん性を示す報告はないが、肝臓においてプロモーション作用を示唆する報告がある。生殖・発生毒性試験では、マウスの経口投与による2世代繁殖試験で、親動物に肝臓、精巣などの器官重量に影響がみられる用量においても繁殖毒性はみられていない。

本物質は環境中に放出された場合、水圏では生分解されやすい。環境省のモニタリングでは水質、底質及び雨水から検出されたことがある。

2) 指摘事項

- (1) 実験動物で、肝臓、甲状腺、免疫系及び精巣への影響がある。
- (2) 化学物質管理促進法の第一種指定化学物質に指定されており、排出量の管理が必要である。

参考

フタル酸エステル類については本評価シートの他に次の評価シートがある。

整理番号	名称	CAS 番号
96 - 28	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	117 - 81 - 7
96 - 33	フタル酸ジブチル	84 - 74 - 2
97 - 7	フタル酸ブチルベンジル	85 - 68 - 7
98 - 14	フタル酸ジメチル	131 - 11 - 3
2001 - 35	フタル酸ジ- <i>n</i> -ヘプチル	3648 - 21 - 3

参考資料

- 1) (社)日本化学工業協会調査資料(2002).
- 2) Hazardous Substances Data Bank (HSDB), U.S. National Library of Medicine(2001).
- 3) K. Verschueren, Handbook of Environmental Data on Organic Chemicals, 4th. Ed., Van Nostrand Reinhold Co(2001).
- 4) KowWin ver 1.66, Syracuse Research Corporation(2001).
- 5) NIST Library of 54K Compounds(1998).